
相続手続支援センター札幌様に

感謝状を贈呈しました



平成23年7月5日(火)、一般社団法人 相続手続支援センター札幌様へ感謝状を贈呈致しました。これは、先に皆様に発送いたしました「親心の記録 札幌版」「親心の記録 札幌版 手引き」各300冊を寄贈いただいたことに対し、本会として感謝の意を表すためにお贈りしたものです。当日は理事長の中野幸一様に代わり常任理事の鹿内幸四朗様が受理くださいました。

「親心の記録 札幌版」は障がいのある子どもが親を亡くしても困らないように、また、親の不安を少しでも解消するために制作されたものです。

自分の気持ちを相手に伝えることの苦手な自閉症の子どもが親亡き後の生活を「いつも通り」「自分らしく」過ごすために、すでに様々な取組みをされているかと存じます。しかし、文章として残すときに「いかに伝えるか」、「どのように表現するか」などが難しく、そこで躊躇してしまうこともあるのではないのでしょうか。親心の記録には手引きが用意されているため、そのような心配にも寄り添っていると感じます。大変貴重な記録を寄贈いただきました。手にとった皆様がそれぞれにご活用されますことを願っております。